

研究会  
集会

# 地域文化を はぐくむ

総合司会 渡辺浩一 (国文学研究資料館教授)

報告1 小池淳一 (国立歴史民俗博物館教授)

地域文化のよりどころ

報告2 木部暢子 (国立国語研究所教授)

方言のある暮らし—ことばは文化の源—

報告3 寺村裕史 (国立民族学博物館助教)

保存科学を通じた地域文化へのアプローチ

—神息院扁額の事例から—

報告4 西村慎太郎 (国文学研究資料館准教授)

地域歴史遺産救出と活用の射程

報告5 窪田順平 (総合地球環境学研究所教授)

地域の未来可能性と文化

討論 司会 奥村弘 (神戸大学大学院教授)

主催 | 人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクト

「日本列島における地域社会変貌・災害からの地域文化の再構築」

国立歴史民俗博物館・国立国語研究所・国立民族学博物館・国文学研究資料館・総合地球環境学研究所



●お問い合わせ先: 国立歴史民俗博物館 ☎ 043-486-0123(代表) / ✉ localcultures@rekihaku.ac.jp

日時 | 2017年 9月 9日(土) 13:00 ~ 17:00

会場 | FUKURACIA 東京ステーション5K会議室(入場無料・申し込み不要)

<https://www.fukuracia.jp/tokyo/access/>

朝日生命大手町ビル5F (JR 東京駅 日本橋口徒歩 1分・東京メトロ千代田線東京駅と地下直結)



# 地域文化をはぐくむ

## タイムスケジュール

- 13:00～13:10 趣旨説明
- 13:10～13:35 報告1 **小池淳一**（国立歴史民俗博物館教授）  
地域文化のよどころ
- 13:35～14:00 報告2 **木部暢子**（国立国語研究所教授）  
方言のある暮らし—ことばは文化の源—
- 14:00～14:15 休憩
- 14:15～14:40 報告3 **寺村裕史**（国立民族学博物館助教）  
保存科学を通じた地域文化へのアプローチ—神恵院扁額の事例から
- 14:40～15:05 報告4 **西村慎太郎**（国文学研究資料館准教授）  
地域歴史遺産救出と活用の射程
- 15:05～15:30 報告5 **窪田順平**（総合地球環境学研究所教授）  
地域の未来可能性と文化
- 15:30～15:50 休憩
- 15:50～17:00 討論 討論司会 **奥村弘**（神戸大学大学院教授）

◎総合司会 **渡辺浩一**（国文学研究資料館教授）

平成 28 年度に始まった人間文化研究機構広領域基幹連携型研究プロジェクト「日本列島における地域社会変貌・災害からの地域文化の再構築」は5つのユニットからなります。

- 「地域における歴史文化研究拠点の構築」（国立歴史民俗博物館）
- 「方言の記録と継承による地域文化の再構築」（国立国語研究所）
- 「日本列島における地域文化の再発見とその表象システムの構築」（国立民族学博物館）
- 「人命環境アーカイブズの過去・現在・未来に関する双方向的研究」（国文学研究資料館）
- 「災害にレジリエントな環境保全型地域社会の創生」（総合地球環境学研究所）

この5つのユニットでは、過疎化・高齢化や激甚災害など、近年顕在化する地域社会の存続を脅かす事象に対して、博物館等の歴史文化研究拠点や方言、地域資源、アーカイブズ、社会関係資本をもとにした災害復興のしやすさ（レジリエンス）をキーワードとして、地域を持続する手法を地域文化に注目して検討してきました。本研究集会は、5つのユニットの昨年度一年間の成果を報告するとともに、地域社会の存続とそのなかでの地域資源としての文化が果たす役割についての視座を深めることを目的とします。

## 会場へのアクセス

会場——フクラシア東京ステーション  
朝日生命大手町ビル5階 5K 会議室  
(右地図参照)

- JR 東京駅利用  
JR 東京駅日本橋口から出て徒歩1分
- 東京メトロ利用  
東京メトロ大手町駅（B6 出口）を出て徒歩1分

